



神奈鍼会報

第 167 号

令和 2 年 3 月 31 日発行

発行人 一般社団法人 神奈川県鍼灸マッサージ師会 会長 伊勢山 竹 雄 編集者 太田 修 二

〒231-0065 神奈川県横浜市中区宮川町 2-55 ルリエ横浜宮川町 304

TEL.045-242-7790 FAX.045-242-7791 E-mail: kanasin@apricot.ocn.ne.jp

一般社団法人川崎市鍼灸マッサージ師会 研修 450 回記念講演会 市民・県民公開講座

オリンピックによる
走り方教室とスポーツ講習

&

災害支援
ボランティア活動

業界主催イベント初の 579 名参加!!

過日、令和 2 年 1 月 12 日（日）ホテル K S P において、講演会を開催した。数日前から雨の予報で、様々心配し準備をしたが、天の加護によりくもりに変わった。寒さが身に染みる中、川崎市立高津中学校に中学生 53 名・高校生 26 名・見学 112 名が詰めかけた。第一部は、前川崎市教育委員会事務局学校教育部健康教育課長・現川崎市立平間中学校校長辻様、川崎市立高津中学校の校長明瀬様より、挨拶を頂いた後、高野進教授・香織先生の走り方教室が始まった。正しい走り方のポイントの詳しくご説明頂いた後に、体育館をフル活用し、走る形の 4・1 のご講義、スタートのすり足方法、走るリズムを音に合わせ少しずつ速く走る方法など、分かりやすく指導をされていた。中学・高校生が主体だったが、ご両親の熱心なお願いで小学 3 年生の参加やホノルルマラソン・ねんりんピックを目指しているという 82 歳の方まで、一瞬の瞬きもない真剣さと、全員が懸命な走りに熱さが伝わり、見ている我々にも感動が伝わってきた。終了後、参加に声をかけると、「分かりやすく参考になった。」「身体の使い方など勉強になりました。」「走



走り方教室の受講風景

り方の基本が学べた。」「貴重な機会を頂きありがとうございます」と絶賛の声と感謝の言葉を頂戴した。中学校の職員の方も、「私たちがあこがれていた高野先生と同じ空間で共にしていることが夢のようだ」と、凄い興奮状態で高野進さんの偉大さと講演会への期待度の高さなど、様々感じさせて頂きました。



はり・きゅう・マッサージ学習会

進路相談も出来て良かったとの意見も頂きました。そして、指導者の先生方にも熱心に参加頂き、今後のコンディショニングケアにも取り入れて頂けると嬉しく思います。

また、この会場周辺は、台風19号の傷跡がまだ残っている。川崎市は大規模災害地域に指定されており、当日までに7回活動を行ってきた。当日もその意義を込め、被災された方々への広報も行っていた。



震災ボランティア活動

第二部は会場をK S Pに移し、鍼マッサージ体験、鍼枕体験、艾ひねり体験、点字体験、川崎市栄養士会による栄養指導、神奈川衛生学園専門学校による進路指導と多彩な企画に162名に参加頂いた。多くの中学生・高校生に体験して頂いたのは、将来に向け大きな意義を感じた。「鍼枕や艾ひねりが面白い」「マッサージが気持ちよかった」「鍼は初めてで良かった」「楽しく学習できた」と。栄養相談や



栄養相談

多くの一般の方も現場において施術を味わっていただき、会場は熱気で溢れていた。一般の方もたくさん参加された中、被災者の参加が少なかったが、被災地となる北見方町内会長藤原忠興様より、「被災者の方が大変喜んでおられたので、もう一度、是非公民館で施術いただきたい」と訴えておられた。その思いに応えるべく2月にも計画し実施した。

その反面、会場で参加者の食事ができなく、K S Pの入り口で帰る高校生がいたのも残念だった。

第三部は、高野進先生より「オリンピックによる競技力向上・パフォーマンス向上」についてご講演を頂きました。ご講演の中で、①誰にでも「神」が宿っている ②心理的盲点 ③2020年シーズンあるべき姿について話されました。特に印象的だったのは、「クリティカル（批判）からトラスト（信頼）へ」というお話でした。他にも「速く走るのと急

ぐのは違う」「三間：時間・空間・仲間づくり」については、大変勉強になり、貴重なご講演でした。

次に、高野進先生と香織先生にご登壇いただき、公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会理事の朝日山一男先生の司会で、ディスカッションが進められた。高野進先生が30歳の時に400mで日本記録



第三部基調講演会

を樹立、香織先生も奇しくも同じ30歳、日本記録樹立後さらに自己記録を伸ばされた理由を伺え、会場からの高校生の質問等を丁寧にお応え頂いた。会場も満席になり、第三部への参加を一番心配したことは、気苦労に終わった。

今回、川崎師会でのこのような企画実現し、述べ579名の参加を頂いたことは、業界主催のイベントとしては過去にはなかったと言える。これも、川崎師会の小川会長・理事のご決断と実行委員の献身的な協力、そして辻校長、明瀬校長、行政とりわけ教育委員会・地域包括推進室、多職種連携の諸団体のご協力の賜物と言える。1月10日には神奈川新聞にイベント予告を、災害支援ボランティア活動については、タウンニュース・自治会新聞等で実施報告を掲載頂いた。

更に、450回記念式典や賀詞交歓会の席上、伊藤副市長を始め、医師会・看護協会・県議会議員・市議会議員の皆様より、鍼灸マッサージ師会への更なるご理解を深めて頂き、これほどの活躍を頂いていること、また、これは川崎市が行うほどの活動であり、マネが出来ない活動であるとおっしゃってくださり、御礼と祝辞を賜り嬉しく思いました。

また、株式会社中村屋様よりレトルトカレー、テーブルマーク株式会社様よりレトルトご飯、大塚製薬株式会社様よりポカリスエット、神奈川衛生学園専門学校様よりボールペン、神奈川東部ヤクルト販売株式会社よりヤクルトを頂戴致しました。しかも、ヤクルトを静岡田常務様、自ら届けて頂きました。

2020年オリンピック・パラリンピックの開催の年に、沢山の中学・高校生・一般の方々・被災者の方にご参加頂き、沢山の皆様のご協力を得て、盛会に終えることができ、心より深謝申し上げます。ありがとうございました。

ご参加頂きました方の中から、未来を担うスポーツ選手が輩出されること、コンディショニングケアとして、スポーツトレーナーとして、鍼灸マッサージ師がお役に立てることを祈念し、ご報告とさせていただきます。

報告 榎本 恭子

「第25回日本災害医療学会総会・学術集会」で 5 題の災害支援活動を発表



朝日山 一男

榎本 恭子

2月20日～22日「第25回日本災害医学会総会・学術集会」が神戸国際会議場と神戸商工会議所で開催され、(公社)全日本鍼灸マッサージ師会から

①「仮設住宅・復興住宅における鍼灸マッサージ施術とサロン活動の意義」朝日山一男

②「現場で培う繋ぐ力」榎本恭子

が筆頭演者として発表を行った。その他3題

③「平成30年7月豪雨に対するDSAMの健康支援活動～仮設フェーズにおける鍼灸マッサージ施術の有用性～」

④「被災地サロン活動についての報告」

⑤「災害支援に向けてのアンケート御調査」

を共同研究として発表した。



発表後は、私たちの取り組みに涙される方もおられ、消防士も理学療法士も熱心に拝聴いただき、活動に深い関心を持っていただいた。

また、どの演題に対しても、鍼灸マッサージ師の活動が広範囲に渡ること、急性期から慢性期まで必要であり、理解すると共に大いに期待するとの多大なる評価を頂戴した。

DMA Tを中心として、「これでいいのか災害医療」が副題に提唱された中で、多職種の発表やパネルディスカッションは熱気にあふれたものだった。

「被災者の声を聴く」というパネルディスカッションでは、阪神・淡路大震災、明石花火大会、JR福知山線脱線事故での被災された方の証言があり、今でも消えない体や心の傷に向き合って過ごされている、切実な状況を話された。この場で、鍼灸マッサージの支援状況を話し「どのような声掛けが力となり、あるいは傷つけることになるのか」の質問に熱心に答えていただき、鍼灸マッサージが現場ではとても重要で、力になることを演者のみならず座長も高い評価を頂き、改めて私たちの活動の重要性を認識した。

この発表内容については、7月の神奈鍼学術講習会で発表いたします。



組織部より ●●●●●●●●●●

卒業生に向け業界説明は下記3校に行いました。

2月25日（火）呉竹鍼灸柔整専門学校

2月26日（水）湘南医療福祉専門学校

2月27日（木）神奈川衛生学園専門学校

他校に関してはコロナウイルス感染症を踏まえ、学校側から中止の要請があり、業界説明は行うことが出来ませんでした。

保健局より ●●●●●●●●●●

令和2年度神奈鍼保険局 第1回保険取扱説明会のご案内

拝啓 時下益々ご清祥の段お慶び申し上げます。日頃より神奈鍼保険局にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。令和2年6月の療養費改定に先立ち、今後の制度変更等について全鍼師会保険局長の往田和章先生から詳しくご説明をいただきます。

敬具

記

日 時：令和2年4月12日（日） 午前10時～12時 （9時半受付）

会 場：かながわ労働プラザ多目的ホールB

内 容：療養費改定と制度変更の見通しについて

* 神奈鍼会員で、まだ保険局登録会員の登録を済ませていない方は、事務所までご連絡いただき登録を済ませてご参加下さい。

神奈鍼事務所 045-242-7790

保険局長 角田 敏

杉山和一像 見つかる 管鍼法の祖「文化財級の価値」

江戸時代の鍼医で、「盲人教育の父」として知られる杉山和一（1610～94年）の木造座像がこのほど江島神社で見つかった。長年所在が不明とされてきたが、専門家による鑑定で和一自らが作らせた唯一の像と判明。仏像彫刻としても文化財級の価値があるといい、現在同神社が修復作業を進めている。

木像は高さ約50cm。座禅を組む袈裟姿の男性をあらわしている。

杉山和一は江戸で活躍した鍼医。徳川綱吉の医師として当時の盲人の最高位「検校」を授かり、世界初の視覚障害者のための教育機関を設立したことでも知られる。

現代の「管鍼」の技術は、和一が江の島の岩屋で修行する中で気付きを得たといわれ、現在も江島神社内に墓所が残るなど藤沢に縁深い。

一方で戦火などで紛失・焼失した資料も多く、生前和一が作らせたという自身の像も、鎌倉の一般人家庭にあるという記録を最後に、行方が分からなくなっていた。



修復中の杉山和一像

裏の銘が決め手に

今年、和一の生誕410年を迎えることを受け、藤沢市鍼灸・マッサージ師会が江の島に記念像を設置する計画を立てた。昨年6月に役員が江島神社へ相談に訪れた際、相原圀彦宮司が、同神社にも和一縁の像が保管されていることを紹介。「像の参考に」と役員が見た時、裏に銘された「杉山氏 貞享二乙丑年五月十八日」の文字に気付き、行方不明の像と判明したという。

保管開始時期は不明だが、本殿裏の倉庫に安置されていた。一見すると和一の特徴はなく、神社でも宮司以外は由来を知らず、普通の仏像という認識だったという。

像は寄木・玉眼造り。彩色が下地ごと剥げ、木地の上の漆を染み込ませた布張りが表出。鈍く黒光りしている。

像本体には欠損もなく、保存状態は比較的良好だった。市や県歴史博物館の薄井和男館長に調査を依頼し、本物というお墨付きと「仏像彫刻としても一級品。文化財指定にもなり得る」という進言を受け、修復することが決まった。

修復後は、福石の側に安置され、一般公開も予定。5月に墓所で行われる「杉山祭」で同会が設置する像とともに披露目を目指し準備が進められている。



みんなの手で建てよう！

杉山和一検校記念像

寄付金のお願い



杉山和一検校生誕 410 年記念像建立委員会
実行委員長 倉塚 充夫

杉山和一検校生誕410年記念像建立委員会は、一般社団法人 藤沢市鍼灸・マッサージ師会内に設置され、江島神社 宮司 同神社 土地所有者である相原罔彦氏の御賛同により、江島神社境内にすでに奉納されている福石並びに道標（藤沢市指定重要文化財）の同敷地へ、杉山和一検校生誕410年記念像の建立を計画、「神奈川県指定史跡名勝（江ノ島）の現状変更許可」が下り、正式に建立計画を進めております。

記念像建立の為、鍼灸・按摩マッサージ指圧療法を生業とした施術家やその関係者だけでなく、藤沢市、江ノ島にゆかりのある人々や杉山和一検校を敬愛する多くの方々からも広く寄付を募りたいと思います。

皆様には本計画の趣意をご理解頂き、ご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

寄付金募集概要

- 1. 寄付金の目標額** 1,000万円
- 2. 募 集 期 間** 令和元年10月4日から令和2年4月30日まで（目標額達成時点で終了）
- 3. 寄 付 の 方 法**
法人・団体：一口1万円
個 人：一口の金額は特に定めておりません。
※1万円未満の御寄付でも有難くお受けいたします。
(1) お手元に申込書がない場合は、事務局へご連絡を頂き申込書をご請求下さい。
(2) 申込書は必要事項を記入の上、郵送・Fax・E-mailにて事務局宛へご送付下さい。
(3) 銀行振込にてご入金をして頂き、手続き完了となります。
※本申込書にご記入を頂いた個人情報につきましては、記念像建立に関する目的にのみ使用いたします。
- 4. 申込及び連絡先** 〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢 111 (一社)藤沢市鍼灸・マッサージ師会
杉山和一検校生誕 410 年記念像建立委員会事務局 実行委員長 倉塚 充夫
Tel/Fax 0466-28-8981 ※月～金（祝祭日は除く）10:00～15:00
E-mail fujishin@adagio.ocn.ne.jp
- 5. 顕 彰 制 度** 法人・団体10万円以上、個人5万円以上の御寄付を頂いた方へ感謝を込めて芳名板に、団体名・会社名もしくは個人名を記載いたします。
※芳名板への記載をご辞退される方は、申込書内芳名板への記載欄「了承しない」にチェックをお願いいたします。
※御寄付を頂いた方の全てのご芳名は一般社団法人藤沢市鍼灸・マッサージ師会の記念誌へ記録に留めて、長く感謝の意を表したいと存じます。

福利厚生部より

ボウリング同好会

2月23日（日）に予定されていたボウリング大会は諸般の事情（新型コロナウイルスによる感染も併せて）により中止とさせていただきました。

状況が好転するまで無期延期といたしますので又会員の皆様と一緒にプレーできます日を楽しみにしておりますので宜しくお願い致します。

福利厚生部 梅田 春樹

総務部より

杉山祭開催のご案内

拜啓

春暖の候、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

平素は神奈鍼会務に関し格別のご協力を賜り、ありがたく御礼申し上げます。

さて、恒例の杉山祭、懇親会を下記の通り開催致します。

「杉山祭」は江戸時代鍼灸・あん摩師のリーダーとして社会貢献し、管鍼法の考案という偉大な功績を遺された杉山和一検校の遺徳をたたえ、その墓前にあはきの技の切磋琢磨を誓うものであります。

このような機会を普段お会いすることのない会員同士の交流の場としていただきたく、是非とも大勢の会員ご参加をお願い致します。

敬具

記

- 日 時：令和2年5月10日（日）午前11時より
- 場 所：江ノ島神社・岩本楼
- 受 付：岩本楼にて午前10時30分より
- 行 事：墓前祭（岩本楼で受付後11時までに杉山和一墓前までお越しください）
神恩感謝祭（墓前祭終了後、江ノ島神社にて神前祭を致します。）
正午より懇親会…岩本楼 電話0466-26-4121
- 会 費：3千円（付き添いも同額です）
- 参加申込期日：令和2年4月24日（金）までに①参加者氏名 ②参加者携帯電話番号
③所属師会名を明記の上、電子メールもしくはFAXにて以下まで
お申し込みください。
- FAX番号：045-242-7791
- 電子メール：kanasin@apricot.ocn.ne.jp

1

* ご不明な点のある方は、神奈鍼事務所までお問い合わせください。

神奈鍼事務所 TEL : 045-242-7790